コンプライアンス基本方針

京都市農業協同組合

当組合は、相互扶助の理念に基づき、農産物の供給源としての役割や金融機関としての役割など、協同組合組織として組合員や地域社会に必要とされる事業を通じて、その生活向上や地域社会の発展に貢献するという基本的使命・社会的責任を担っています。

当組合が、この基本的使命・社会的責任の実現に向けて、以下のコンプライアンス基本方針に基づく事業を展開していきます。

【基本方針】

1. 当組合は、JAの担う基本的使命・社会的責任を果たし、組合員や利用者の多様なニーズにこたえる事業を展開し、社会の信頼を確立するため、当組合の役職員一人一人が、高い倫理観と強い責任感を持って日常の業務を遂行する。
2. 当組合は、創意と工夫を活かした質の高いサービスと組合員の目線に立った事業活動により、地域社会の発展に貢献する。
3. 当組合は、関連する法令やルールを厳格に順守し、社会的規範に基づき誠実かつ公正な業務運営を遂行する。
4. 当組合は、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめ、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図るとともに、透明性の高い組織風土を構築し、信頼の確立を図る。
5. 社会の秩序や安全性に脅威を与える反社会的勢力に対しては、確固たる信念をもって、排除の姿勢を堅持する。